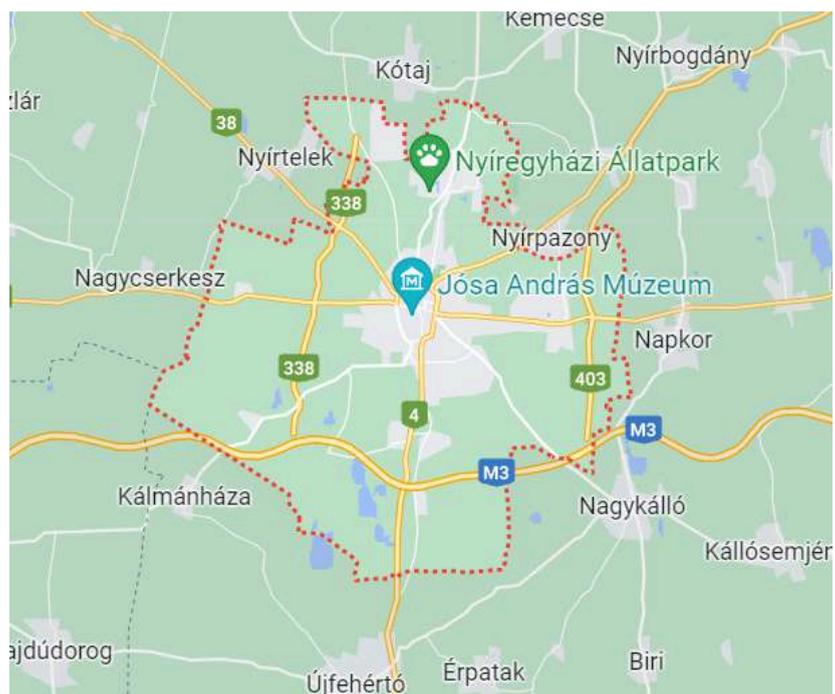
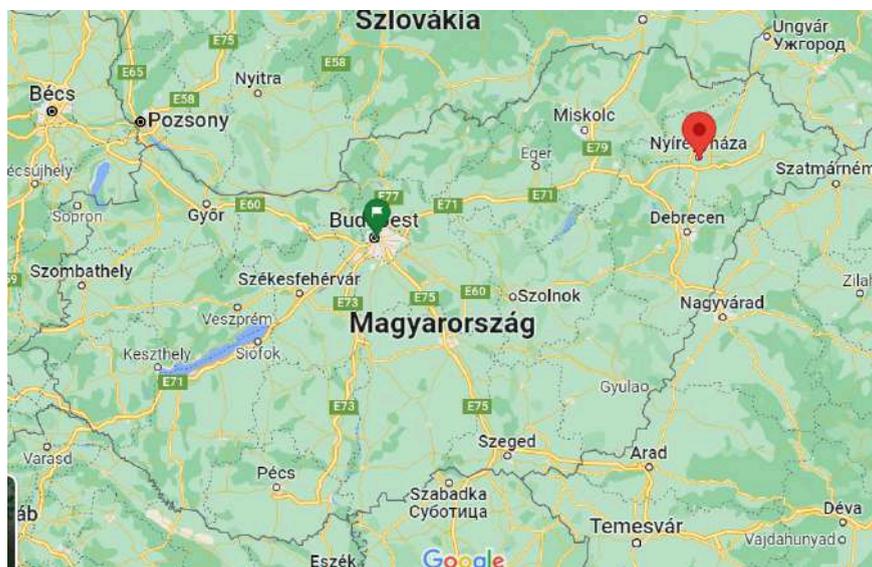


ニーレジハーザ

基本情報

ニーレジハーザ（Nyíregyházaは）ハンガリーの東にあります。サボルチ（Szabolcs）県の県庁所在地です。ハンガリーで7番目に大きい都市です。Nyíregyházaからいろいろなところに鉄道で行けます。バスターミナルもあって、高速道路でどこにでも行けます。ルーマニアとスロバキア、ウクライナとハンガリーの国境も近くです。



歴史

この集落は1209年に初めて記録で言及されましたが、数百年後の1753年に地主であったフェレンツ・カーロイ伯爵が、入植者に非常に有利な特権を約束したことで、非常に重要な集落になりました。1786年、ニーレジハーザは畑の町としての特権を与えられ、年に3、4回の全国的な見本市が開かれるようになりました。町は繁栄を極め、1803年と1824年には世襲特権により地主の負担が免除されました。19世紀になるとニーレジハーザは都市化しました。そして市電も走り始めました。

(今は市電はなく、バスしかありません。) 1837年には王室の特別特権により特権的な畑の町となり、この発展はさらに進みました。しかし、1891年に10月間ルーマニアの占領下にありました。

第二次世界大戦中、ニーレジハーザに住んでいた6千人以上のユダヤ人が強制送還され、さらに2千人がロシアの労働キャンプに送られました。また、多くの建物が破壊されました。戦後、チェコスロバキアとハンガリーの人口交換により、数百世帯が再定住することになりました。

1952年にSóstóhegyがNyírpazonyからNyíregyházaに、1954年にBorbányaがOrosに併合され、1978年12月31日にはOrosがNyíregyházaに含まれるようになりました。1962年から町は発展し続けています。毎年、観光客がたくさん来ます。そして、動物園や都心もさらに美しく変化しています。

有名人

ミロー・ヴィクトーリア (Miló Viktória)



1978年にニーレジハーザで生まれました。1985年にキックボクシングをはじめました。8年後にカンフーも始めました。2003年にWIBF-GBU(Women's International Boxing Federation)のフライ級チャンピオンになりました。現在は子供たちにスポーツを教えています。

Krúdy Gyula



Krúdy Gyulaは1878年にニーレジハーザで生まれた作家です。

Váci Mihály



Váci Mihályはニーレジハーザで生まれたハンガリーの有名な詩人で翻訳家です。

名所



1. 都心

市庁舎 (Városháza)

市庁舎がある都心は冬でも夏でもきれいです。夏に美しい花が見えます。12月にクリスマスバザールがあります。このとき、人々は毎晩、愛している人と一緒に歩いて、ストリートフードや、kürtöskalácsを食べます。

2. 英雄広場 (Hősök tere)

この広場は第一次世界大戦の記念品です。この広場に古くて、もう使っていない市電の車両もあります。



3.劇場

劇場と劇場の前の公園は人気があります。1831の6月から田舎芝居がありました。この時には、ニーレジハーザには、まだ劇場の建物も劇団もありませんでした。劇場の建物は1894年の2月に建てられ、劇団は



1981年にできました。劇場の前の公園は2020年に再現されました。競走路もあります。これはVarga Imreとと言う彫刻家が作りました。そしてニーレジハーザと（バラトン湖にある）シオーフォクに売りました。実は一つ小さな乗り物もおいてあります。みなさん、ぜひ見つけてください。



4. カーライ資料館 (Kállay Gyűjtemény)

ニーレジハーザの人気がある資料館は、カーライ・コレクションです。これは、1993年の春に駐マルタ共和国軍事同盟大使のクリストフ・カーライ博士によって設立されました。資料館の中には16.000巻の本や、6000点の展示品があります。これらの展示品は、カーライ・ミクローシュの私物、衣服、メダルなどです。



ショーシュトール (Sóstó)

5. ショーシュトールには、Hungest Hotelという最新のホテルがあります。数年前に建てられました。123部屋あって、ホテルのお客様はAQUARIUS温泉に無料で入れます。



6. ショーシュトールには動物園もあります。1974年にオープンしました。1996年にオーナーが新しくなって、動物園も新しくなって、有名になりました。

た。今はヨーロッパの中で一番 大きい動物園で、ヨーロッパだけでなく、アメリカや、アジアからもお客様が来ます。中では子供たちが馬に乗ったり、ラクダに乗ったりなど楽しい経験できます。一日中遊ぶことができます。



7. 青空博物館（Múzeumfalu）



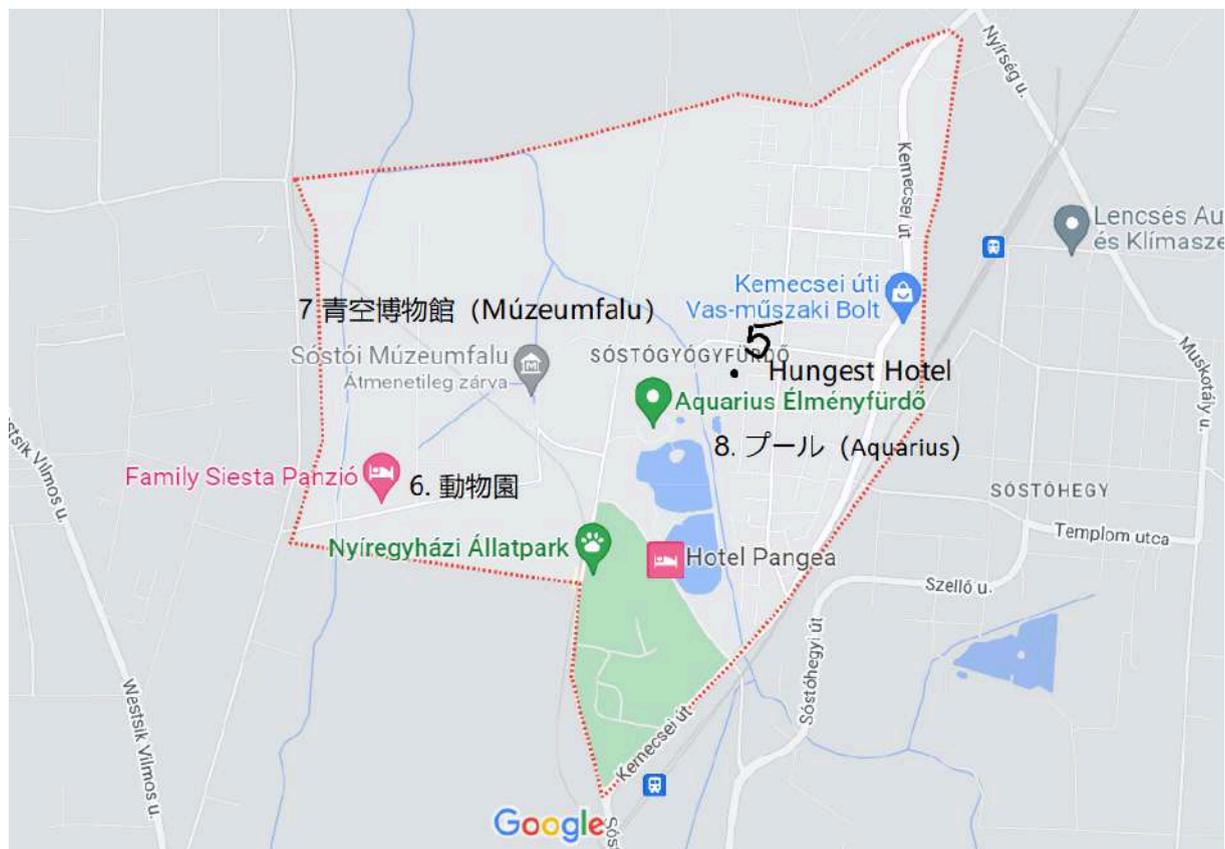
青空博物館では、ハンガリーの19世紀ごろの町を見ることができます。そして、この時代の生活や、店や建築や、仕事を知ることができます。また季節ごとにいろいろなプログラムもあります。一番有名なのはイースターと8月の建国記念日のプログラムです。

8. プール（Aquarius）



2005年の前には、Nyíregyházaは屋外のスパがありましたが、2005年にaquariusを作りました。このスパは3階まであります。子供のプール、お年より

のプール、若い人向けの(滑り台がある) 室外のプールもあります。気温が0℃前後の冬に温泉に入るのは、幻想的な体験です。このプールで1時間に1回大きなウエーブが起きます。他のプールでは軽い渦があります。すべり台もたくさんあります。子供たちはすべり台が大好きなおで、いつも長い列ができています。



レストラン

ニーレジハーザには、レストランがたくさんありますが、ここでは私の大好きな2つのレストランを紹介します。

9. Chloe New Yorkban



ニーレジハーザの都心にある斬新なレストランです。ロケーションはLuther u. 5 fsz/23自動車とバスと歩いてみつけるやすい。

日替わり定食もありますし、特別な食事もあります。クリスマスパーティーや、正月のパーティーなど、定期的に賑やかな行事もあります。





10. Giri Gyros

1997年にオープンしました。ロケーションSolyom u. 22は自動車で見つけるにくい、のにバス8号のバス停留所はちかくて、これから5分ぐらいあるくである。

おいしくていろいろな種類のギロス売っている、とても有名なファースト・フードショップです。私は家族と一緒にいつもここで食べます。品揃えが多いです。

